

山本医学博士監修 スウェーデン研修ツアー

<福祉大国スウェーデン・カロリンスカ医科大学に学ぶ>

～遺伝子研究から福祉の現場まで

スウェーデン・ストックホルムにあるカロリンスカ医科大学は、世界最大級の医科大学で、ノーベル生理学・医学賞の選考委員会がある事で有名です。

このたび、長年にわたりカロリンスカ医科大学で学び、教鞭及び研究をされてきた山本祐二医学博士をはじめ、博士のマネージメントによる医科大学の講師陣による日本人向けのレクチャーが実現化されることになりました。

福祉国家で有名なスウェーデンを支えているのは最新の医療と研究である事をご承知の通りです。離婚の遺伝子などユニークな研究の数々や、スウェーデン王室が擁護しているタクティルケアなど、遺伝子研究からターミナルケア・福祉の現場などの医療事情を知って頂きたくこのツアーを企画しました。また福祉国家といわれる国で実際に生きている人に触れてもらい、彼らのライフスタイルを感じてもらいたいと考えています。

スウェーデンの女性医師をはじめとする女性の社会的活躍と、それを支えるサポート体制は、日本の医師不足の解決策としても参考になると考えています。

ガンマーナイフの開発や COGMED のエビデンスに基づいた治療ソフトの開発など、スウェーデン社会において特徴的なのは、医学研究で裏付けられた科学的根拠をもって企業などが商品開発をしていくことです。さらに国をあげてサポートすることで臨床・研究の質の更なる向上をはかっています。産学官連携がバランス良く取れた医学研究環境がスウェーデンの最大の特徴といえるでしょう。

日本の医療や社会はもっと国際的に開かれていくべきだという、山本博士の常日頃の思いから、その掛け橋の第一歩となるような研修ツアーにして参りたいと思っています。

募集対象者

医療従事者・福祉従事者・病院、施設経営者・医療関連企業など

山本医学博士 プロフィール

1987年カロリンスカ大学医学部博士課程修了、'95年まで同大学神経性生理学小児科において助手や講師を務めたあと、'95年より2004年まで小児学科助教授。UCL, CWRUなど各地の大学で客員教授を務める。大脳生理学、麻酔科、及び小児科においての研究成果は国際的に大きな評価を受けている。Science, PNASなど、様々な出版物で論文を発表している。

現在はBio IT産業、NPO法人のProjects Manager、製薬会社の相談役、財団法人の理事などを兼務しながら、Swedenの大学のシステム、社会構造の比較、そして女性の社会での活躍などをテーマに講演活動をおこないながら、様々な大学との専門分野での研究も行っている。

研修ツアー概要（スケジュールは添付資料参照）

日時： H.22.4月～（5泊7日）

募集人数： 20名

航空会社： フィンランド航空予定（ヘルシンキ経由ストックホルム）

ホテル： ビリエール・ヤール他 同等クラス

費用： 別途ご案内致します



主な内容

カロリンスカ医科大学構内での講義は、4日間主に午前中に行われ、講義最終日は、ノーベル賞受賞者晩餐会の実際のメニューが楽しめる市庁舎内レストランで修了式があります。午後は老人福祉施設2か所の視察ツアー、観光などのオプションをご用意しております。



ストックホルム市庁舎とノーベル賞受賞者晩餐会会場

《カロリンスカ医科大学研修ツアー》

企画:株式会社テムジン

TEL:044-221-0330

常務取締役:宮里 優子

統括部長:高橋 嘉仁

旅行先:ストックホルム・ヘルシンキ

日程:2010年4月~(5泊7日)

人数:20名以上

日次	月日(曜)	都市名	時間	交通機関	行 程	食事	宿泊ホテル
1	2010年 1日目	成田空港 ヘルシンキ ストックホルム	AM PM PM PM	AY AY 専用バス	成田空港ご集合(出発約2時間前) フィンランド航空(AY)にて空路ヘルシンキへ ヘルシンキ到着 乗り継ぎ フィンランド航空(AY)にて空路ストックホルムへ ストックホルム到着 通関後、専用バスにてホテルへ ホテル到着 夕食はホテルにて 《ストックホルム泊》	昼:→ 夕:○	Hotel Birger Jarl ビリエル・ヤール (予定)
2	2日目	ストックホルム	AM PM	専用バス	朝食はホテルにて カロリンスカ医科大学へ移動 講義 昼食は各自にて 夕食は各自にて 《ストックホルム泊》	朝:○ 昼:ー 夕:ー	Hotel Birger Jarl ビリエル・ヤール (予定)
3	3日目	ストックホルム	AM PM	専用バス	朝食はホテルにて カロリンスカ医科大学へ移動 講義 昼食は各自にて 夕食は各自にて 《ストックホルム泊》	朝:○ 昼:ー 夕:ー	Hotel Birger Jarl ビリエル・ヤール (予定)
4	4日目	ストックホルム	AM PM	専用バス	朝食はホテルにて カロリンスカ医科大学へ移動 講義 昼食は各自にて 夕食は各自にて 《ストックホルム泊》	朝:○ 昼:ー 夕:ー	Hotel Birger Jarl ビリエル・ヤール (予定)
5	5日目	ストックホルム	AM PM	専用バス 専用バス	朝食はホテルにて カロリンスカ医科大学へ移動 講義 昼食は各自にて ストックホルム市内観光 夕食はノーベル賞受賞者晩餐会のメニューがお楽しみ頂ける レストラン「スタッドヒュースシェラレン」にて修了式 《ストックホルム泊》	朝:○ 昼:ー 夕:○	Hotel Birger Jarl ビリエル・ヤール (予定)
6	6日目	ストックホルム ヘルシンキ	PM	専用バス AY AY	朝食はホテルにて 専用バスにて空港へ フィンランド航空(AY)にて空路ヘルシンキへ ヘルシンキ到着 乗り継ぎ フィンランド航空(AY)にて空路成田空港へ 《機中泊》	朝:○ 昼:ー 夕:→	
7	7日目	成田空港	AM		成田空港到着 通関後、解散	朝:→	

※交通機関ならびに時刻は変更になる場合がございます。

* ツアー全行程に添乗員がつきます

オプション: 講義後に老人福祉施設シルビア・ヘメット、老人福祉施設ホーンスティールの視察をご用意しております。